

4つの柱で 進めるまちづくり

1 みんなが互いを認め合い、笑顔と元気があふれるまち



地域福祉

- 外出支援制度を拡充

高齢者福祉

- 訪問介護事業所等を支援
- 介護予防事業を推進し、健康寿命を延伸、介護保険料上昇を抑制
- 認知症への理解促進及び予防
- 補聴器購入支援を拡充

障がい福祉

- 民間事業者と協力し、重症心身障がい児者支援施設を整備
- 障がい福祉サービスの適正な支給決定・給付管理

健康・医療

- 若年がん患者支援を拡充
- 民間医療機関による産科開設に協力

生涯学習

- 公共施設の市外利用者の施設利用料金・備品利用料を見直し
- 生涯学習施設と学校開放事業の利用料金の差を見直し(公正・公平な施設利用)

人権・多文化共生

- 職員評価制度の刷新やコンプライアンス専門部署の設置等で働きやすい環境づくり



3 みんながつどい交流し、活力が生まれるまち

まちづくり

- 交野市東部みらいまちづくり協議会・郡津5丁目の土地地区画整理事業を支援
- 空き家住宅の流通促進で既存住宅を有効活用し、移住定住を促進

産業振興・労働

- ふるさと納税増額による市内産業の振興、市内商業事業者支援等で地域経済を活性化

観光・魅力発信

- 全国自治体で唯一となる海外パビリオン部材の再利用を発信
- PR大使制度の継続

都市農業

- 農とのふれあいツアーを拡充し、有害鳥獣対策を推進

道路整備

- 中街路計画を更新し、交野市駅周辺の交差点を改良
- 天の川磐船線を段階的に整備

公園・農地

- 寺作業所跡地に防災公園、星田公園を再整備、ドッグランを整備
- 私部公園にフットサル・バスケットコートを整備し、倉治公園の駐車場を拡充

上下水道事業

- 鉄道・運輸機構等へ地下水の調査・対策等を要望
- 水道事業会計を健全化
- 持続可能な水道事業経営のため、水道料金のあり方を検討
- 下水道の未整備エリアを段階的に解消



2 みんなが助け合い、安心して住み続けられるまち



消防・救急

- 救急車の適正利用を促進
- 消防分団車庫の移転を推進

防犯

- 防犯カメラ網を増強し犯罪を抑止
- 倉治交番廃止に継続的に反対、星田交番の星田駅前への移転を推進

地域コミュニティ

- まちづくり市民提案型補助事業や市民活動保険の補償内容等を更に充実
- 集会所の長寿命化や、カフェ・居場所づくりとしての活用等を推進



4 みんなで自然や文化を慈しみ、次世代に引き継いでいくまち



自然・生活環境

- 桜や果物等に影響を与えるクビアカツヤカミキリ対策を推進
- 受動喫煙防止条例を制定し、主要駅で喫煙場所を段階的に整備
- 公共施設等のLED化を推進

歴史・文化

- 私部城跡の本郭、二郭など必要な土地を取得し、資料館としての将来的な私部城復活を検討

